

みんなでつくる魅力あるまち・ぎなん



ぎなん

議会だより

第 **45** 号

令和3年12月議会
3月1日発行

目次

今回のピックアップ

学んで・遊んで・育ったぎなんの未来 ... P2~3

議員が聞いてわかった!!

これからどうなる? P5

いまの給食を食べてみた!

養老町議会より視察来庁 P8

一般質問

ここが、聞きたい P9~17

まちの笑顔を紹介!

"VOICE" P18

この瞬間に 全集中!

ぎなん議会だよりは
Web上でも検索できます

ぎなんざかい

検索

 マチイロ
まちを好きになるアプリ



議会だよりフォトサポーター
Photo by #chiyomi

成人式実行委員会の皆さんにズームイン!

学んで・遊んで・育った ぎなんの未来

今回は、二十歳を迎える成人式実行委員会の方に語っていただきました。議員から町の現在の姿や未来についてお尋ねし、自らの想いを伺うことができました。

給食費と医療費が無償で、子育てしやすい環境ができているのは嬉しいね。

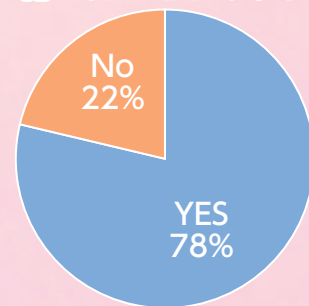


高校生や大学生へのサポートが薄いと感じるけど…



近所の人が野菜をくれたりすることもあり、人付き合い良さや温かさを感じられるいい町だと思う。

投票に行ったことがありますか?



Yes…「理由」

- ・若者が投票することで、若者向けの政策が出てくると思う
- ・とりあえずテレビでの印象で投票先を決めた。等

小・中学校の教育面でのサポートが手厚いところがいいね。



街灯が多くて明るいから、夜も安心して出歩けるよ。



こうしたら?

ああしたら? ハタチの語るホンネは…

「もっともったいい町 になってほしい」

だった!!



まちづくり

- ・観光客を呼び込むような、独自の祭りの開催や、岐南町でしかできない体験等ができる催し物をつくるといいね。
- ・活気や税収に繋がる、定住化や多くの人を呼び込むことができる施策、環境を作り上げてほしい。
- ・子育てに強く、居住に重きをおいた町づくりをしてほしい。
- ・デジタルや先進化のことだけでなく、農業の保護や維持も必要だと思う。

交通

- ・特急が止まらないから、電車が不便だね。
- ・他市町と連携したコミュニティバスの運行を望みます。

施設

- ・運動できるスペースが少ない。
- ・規模の大きな公園、ベンチや水飲み場などの憩いの場がほしい。
- ・町のシンボリックなものが無い。
- ・魅力のある、岐南町民しか利用できない独自性のある施設がほしい。優位性や差別化が必要だと思う。
- ・図書館が小さい、老朽化が進んでいるから、直すならば図書館以外も利用できる複合施設になるといいね。



二十歳ならではの視点によるご意見をいただき非常に刺激を受けました。今後も町民の声を町政に届けるために、幅広い世代の意見にクローズアップしていきます。

今、学童保育はどうなってるの？

Q 前年度までの実績と、今債務負担行為の上限額とする1億6千万円の詳細は。
A 前年度までの3年間の金額は1億5千万円で人件費は1億3400万円、事務費は1600万円、実際の契約額は3年間で1億4051万3千円でした。その詳細については事業者にお尋ねしたいため、内容については把握していません。
 今債務負担行為の金額詳細は3年間3学童で、学童支援員の人件費と、事務員兼務が可能であることから管理・係員に相当する経費と合計して1億4300万円、おやつなどの消耗品・携帯電話使用料等事務費として1700万円です。

R4年度から任期が更新され、
 新たなサービスが期待されます!!



学童保育事業

西小学童 (R4年利用見込み通常学童91名)

東小学童 (R4年利用見込み通常学童100名)

北小学童 (R4年利用見込み通常学童80名)

押印廃止で行政サービスはどう変わる？

Q 押印の見直しに伴い、書面主義や対面主義の見直しについての今後の方針は。
A 行政手続きのオンライン化や対面手続きは、今回の条例が整った事務あるいは事業から順次実施していきます。

Q 当該条例により、認印・押印書類すべての押印の廃止はどの程度おこなわれるのか、また完了年数は。
A この議案は町の例規集に掲載される1200弱の様式のうち、900弱について押印を廃止するものです。押印廃止率は74.5%です。この条例の施行日は令和4年4月1日です。

議案第51号 岐南町行政手続における
 押印等の見直しに伴う関係条例の
 整備に関する条例について

Pick up!



多くの押印が廃止され、
 手続きが簡素化されます!!

令和3年12月議会で議員が
 行った質疑をピックアップしました。

議員が聞いてわかった!!
 これからどうなる？

Pick up!

議案第55号 一般会計補正予算
 学童保育事業債務負担行為について

Q 公募型プロポーザルは10月から開始されている。プロポーザルの要綱根拠は債務負担行為における予算と考えると考えられる。現在は1次審査が終了しているが、なぜ今12月議会での議案上程となったのか。
A 今回、債務負担行為にかかる学童保育事業運営費には、あくまでも平常時の積算ではあるものの、今期の学童保育事業実績はコロナ禍のため、利用人数の推計をどの程度とするか、懸案事項となっていました。そのため、積算していた利用人数を改めて見直すなどの修正作業を行うことにより、思わぬ時間を要したことによるものです。



12月定例会ではこんなことが決まりました

決定



第4回(12月)定例会議会に提出された案件は9件です。

付託委員会欄の「総」は総務住民、「福」は福祉土木への付託を表します。

議員は提出された案件に対して賛成又は反対の意思を表明します。可否および議員の賛否は下表のとおりです。

※「総」「福」関連ページはP6・7へ

付託委員会	案 件	可否	反対した議員
	承認第3号 専決処分の承認を求めることについて(令和3年度岐南町一般会計補正予算) 歳入歳出それぞれ2億4966万9千円を増額し、89億5286万4千円とし、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費を令和3年11月19日付けで専決処分としました。	承認	
	議案第51号 岐南町行政手続における押印等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例について 新型コロナウイルス感染症拡大への対応を契機として、テレワーク等の推進とデジタル時代に向けた規制・制度見直しの一環として、令和2年7月に発出されました総務省自治行政局長通知により、各地方公共団体において、行政手続のオンライン化や書面規制、押印、対面規制の見直しを積極的に行うよう求められたことに伴い、押印等の規定のある条例のうち、見直しをすべき3条例について、一括して改正する整備条例の制定を行いました。(施行日：令和4年4月1日)	可決	
総	議案第52号 岐南町一般職の任期付職員の採用等に関する条例について 地方分権の進展に伴い地方行政の高度化・専門化が進む中で、行政では得られにくい、高度の専門性を備えた民間の人材を活用する必要性や期間が限定される専門的な行政ニーズへの効率的な対応の必要性等が高まっていることに鑑み、専門的な知識経験又は優れた識見を有する者の採用の円滑化を図るため、地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律の規定に基づき、職員の任期を定めた採用及びそれら職員の給与の特例に関し必要な事項を定めました。	可決	
福	議案第53号 岐南町放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例の一部を改正する条例について 環境省の「使用済自動車判別ガイドラインに関する報告書」に準じて、放置自動車等の廃物認定基準を定め、この基準を満たすものは、廃物判定会を経ずに廃物と認定する改正を行いました。また自動車に加えて、原動機付自転車もこの条例の対象となります。	可決	
福	議案第54号 岐南町国民健康保険条例の一部を改正する条例について 健康保険法施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、出産育児一時金として支給する額を「40万4千円」から「40万8千円」等にする改正を行いました。(施行日：令和4年1月1日)	可決	
	議案第55号 令和3年度岐南町一般会計補正予算について 歳入歳出それぞれ5391万4千円を増額し、90億677万8千円としました。歳出の主な内容は、ふるさと納税業務委託料2541万5千円、障害児通所等給付費4134万8千円、小中学校のタブレット端末購入費用615万3千円の増額などとともに、各科目にわたり人件費について精査しました。	可決	
	議案第56号 令和3年度岐南町国民健康保険特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ2513万1千円を増額し、24億7273万1千円としました。歳出の内容は、一般被保険者高額療養費2513万1千円の増額となりました。	可決	
	議案第57号 令和3年度岐南町介護保険特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ1775万円を増額し、19億2209万8千円としました。歳出の内容は、保険給付費に係る介護予防サービス等諸費28万8千円、高額介護サービス等費1691万円、地域支援事業費に係る包括的支援事業費・任意事業費55万2千円の増額となりました。	可決	
	議案第58号 令和3年度岐南町一般会計補正予算について 歳入歳出それぞれ2億4410万7千円を増額し、92億5088万5千円としました。歳出の内容は、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費2億4410万7千円の増額となりました。 ※現金10万円の一括給付を実施するため	可決	

総務住民・福祉土木常任委員会がチェック!

町の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務住民、福祉土木の2つの常任委員会において、それぞれを分担しながら、審査を行っています。その審査過程で、委員からどんな指摘・要望があったのか、その一部をご紹介します。



総務住民

議案第52号 町一般職の任期付職員の採用等に関する条例

Q 採用の業種、種類が現時点で想定されているのか?

A *DXを進めていくためには、民間を含めてデジタル人材が少なく、本町においても苦慮しているところ。まずはそのような人材を採用したいと考えています。

※DX(デジタルトランスフォーメーション)

Q 採用にあたって議会へ紹介、報告してもらえるのか?

A 採用後は議会へ紹介します。

Q 時間給的な任期付職員の採用は考えているのか?

A 今回の条例については、短時間の任期付職員も条例に謳っていますが、時給いくらという雇い方はこの条例ではしません。また、今の段階ではフルタイムの方を想定しています。

議案第53号 町放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例の一部改正

福祉土木

A 認定基準の中の1つでも当てはまる項目があれば、それを廃物として認めるということです。

Q 放置自動車等の廃物認定基準が書いてあるが、この項目全部に当てはまるものが廃物として認定されるということか?

A 今回、改正することにより、条例の中で廃物の認定基準を設け、その項目に該当する車両は廃物と判断できますので、今後は一時保管をしなくても、公告期間を経て、廃物認定されれば、その場から撤去することできるようになります。

Q 以前からずっと放置してある状態の車に対して、どこかに一時移動が可能ということが認められたことがあったが、そのような車は、今後どうなっていくのか?

A 稀なケースですが、クラシックカーのような、専門的に見ると、古くても価値があると解釈のできる車両が放置しており、職員ではその価値が判断しかねる場合について、廃物判定会を設けて、専門家、学識経験者等のご意見を聞いて、有価物か否かということ判断をさせていただく場合に、廃物判定会を行う可能性があります。

Q 今回、改正案で廃物認定基準がかなり細かく規定されているが、今後どのような場合にこの廃物判定会が行われる可能性があるのか?

A 判断基準を設けることで、それをもって廃物認定ができますので、認定の判断期間も短縮できますし、廃物判定会を行うための準備、資料づくり等の事務負担の軽減にもなります。また、学識経験者や有識者の方への報酬等も発生しませんので、予算の軽減・削減にもなります。

Q この改正案で行政側にとってどのくらい負担減になるのか?

議案第54号 町国民健康保険条例の一部改正

福祉土木

A 総額の42万円が変わりませんので、負担増にはならないと考えています。

Q 脳性麻痺の掛け金は減って、出生一時金が4千円上がるということで、町の財源として微増になり負担増になるのか?

A 岐阜県においては、病院・診療所は55ヶ所、助産所は10ヶ所ありますが、すべて加入されています。

Q この地域の中に産科医療補償制度に未加入の産婦人科系の医療機関はあるのか?

岐南町議会議員は、広域の事務組合に所属しています!

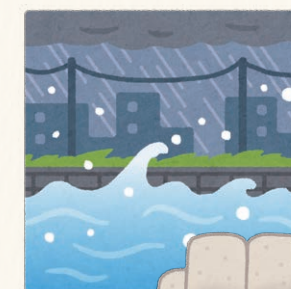
【一部事務組合等の議員】

羽島郡広域連合	岐阜県地方競馬組合	木曽川右岸地帯水防事務組合
渡 邊 憲 司	櫻 井 明	木 下 美 津 子
櫻 井 明	三 宅 祐 司	櫻 井 明
松 原 浩 二	松 本 暁 大	後 藤 友 紀
		長 谷 川 淳

(R3.9.28 ~ R7.9.25)

(R3.9.28 ~ R7.9.25)

(R3.9.28 ~ R4.7.3)



いまの給食を食べてみた！



令和3年11月12日、岐南町議会議員と事務局で総合調理センターへ試験に行ってきた。

給食は児童・生徒の成長期に必要な栄養素等について配慮しながら、美味しく楽しい給食になるように献立作りがされています。

とりわけ塩分量は、学校給食実施基準により、一人一回あたりの塩分は小学校低学年で1.5g未満、中・高学年で2.8g未満、中学生は2.5g未満です。良い出汁で塩分を控える努力がなされています。



岐南町総合調理センター

令和3年7月からは、「おはなし給食」を加えて工夫がされています。

「ごんぎつね給食・ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」天の川ラーメン・アンパンマン給食など

日本各地や外国の食文化に触れ、食を楽しみ、食への興味関心を高め、感謝の気持ちを育むことを願っています。



小学校4年生で学習する「ごんぎつね」より「ごんぎつね給食」



いわしに片栗粉を付け、かば焼きの準備を調理員さんが丁寧に行っています。



いわしを一尾ずつ揚げています。約2,300人分の揚げ物を作ります。

養老町議会より

議会だより編集特別委員会 視察来庁

令和3年11月12日午後から「養老町議会だより」編集に携われる議員6名、事務局2名の皆様が視察にられました。「ぎなん議会だより」の編集方法について説明し、質疑応答を行い、交流を深めました。

今後も他の地方公共団体の議会だよりを研究し、魅力ある「ぎなん議会だより」の作成に努めて参ります。



今後も互いにより良い紙面づくりに励みます

12月定例会



8人の議員が
質問しました

「ここが、聞きたい」 一般質問Q&A

一般質問とは、議員が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な町政運営を進めているか議員がチェックするものです。
この議会だよりでは、◎の項目を議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

●三宅祐司……………10

◎住民が健康と向き合える環境づくりを問う

◎庁舎東口の駐車場開放を問う

●長谷川淳……………11

◎交通事故撲滅に向けて

◎コミュニティタクシーの利便性向上を問う

◎中央公民館の利便性向上を問う

◎児童の通学の安全性を問う



●木下美津子……………12

◎フレイル予防対策をより推進するため

◎災害時における必需品の確保と考え方

◎緊急通報システムを問う

●櫻井 明……………13

◎岐南駅前広場改修計画を問う

◎新町内巡回バス運行計画を問う

●渡邊 憲司……………14

◎国民健康保険の特定健康診査を問う

●村山博司……………15

◎災害への備えが充実した町づくりを目指す

◎岐南さくら中保育園建て替え事業の検証・介護保険料の算定を問う

●岩田晴義……………16

◎広域型特養施設の設置場所・設置計画・地元住民への説明及び周知・介護保険料・県への補助金申請に伴う町長の意見等を問う

◎町道207号線の下水道工事

●後藤友紀……………17

◎思いが届くふさと納税へ
◎加害、被害、傍観者をうまない生命の安全教育の推移を



交通事故撲滅に向けて

**課題や問題把握と改善策は
部長 日々行っています**

Q 町内の交通事故減少に向けての課題や問題点の把握とその改善策は。

A (土木部長) 交通事故減少に向けての「危険箇所」の把握や、交通安全対策上の課題、問題点の確認については、職員による道路パトロールなど危険箇所の把握と改善策の検討を日々行っており、特に小中学校に通う児童、生徒の通学路における安全対策には力を入れています。

例えば、児童が通行する歩道の



長谷川 淳 議員

コミュニティタクシーの 利便性向上を問う

Q 聴覚障がい者の予約はどのように行っているか。

A (総合政策部長) 岐南町コミュニティタクシー運行確認書において、電話予約に基づく運行と定めており、電話を使うことが困難な方が利用する際は、その方に代わり電話をかけていただく方が必要となると考えます。今後、インターネット予約を始めとする電話以外の予約手段について調査研究を進



優先道路が分かりづらい交差点

ない生活道路において、運転者へ注意喚起するため路側帯を緑色のカラー舗装化、横断歩道を強調するため赤い帯状の表示を横断歩道手前に設置しています。また、交通量の多い交差点ではガードパイプを設置し、車両が横断歩道の待場に突入するのを防ぐ対策を町内各所で実施しています。

中央公民館の利便性 向上を問う

Q 中央公民館の利用者増に向けて、現状の課題や問題点、また改善策は。

めると同時に、運行事業者とも協議を重ね、利便性の向上を目指していきたいと考えます。

A (住民部長) 利用状況については、令和3年4月から10月末現在、貸館可能日数172日、午前、午後の利用件数1076件、稼働率は、34.9%、夜間の利用件数は貸館可能日数172日、利用件数181件、稼働率11.7%となつています。これは、ワクチン

接種に伴い講堂の利用制限、蔓延防止等重点措置区域指定により貸館時間短縮、緊急事態措置などにより貸館停止を行っていたことが主な原因であると考えられます。

現在、感染拡大防止措置を講じながら、10月以降は楽器・合唱・料理の利用再開、11月25日以降はカラオケサークル、ワークシopp形式の講座、レクリエーションなど利用制限の緩和をして順次利用のご予約を頂いています。また、新規クラブサークル発足についても支援講座を実施し、多くの団体にご利用



現在使用されている班旗

児童の通学の安全性を 問う

Q 班旗を持つことの安全性のデータはあるか。

A (教育長) 班旗利用の安全性を示すデータについては確認できませんでしたが、班旗を用いて横断の意思を伝えることは大変重要であると考えます。なお、班旗を使う上での留意点として、風雨が強い場合や荷物等が多い場合など危険や負担が伴うと判断される場合には、班旗を無理に使う必要はないことも指導しています。また、そうした状況判断が的確にできる児童を育てることも大切だと考えます。



住民が健康と向き合える 環境づくりを問う

**健康寿命考えた環境整備は
部長 状況で必要ならば適時検討**

日本は世界に誇る長寿国である反面、健康寿命を重視した取り組みが少ないように感じる。高齢になれば、いつ何時介護施設でお世話になるかも分からない中、今の65歳年金受給額では介護施設料が賄えないのも実情。そこで寿命まで介護に依存しない、自身で生活できる健康寿命を1年でも延ばし、介護施設のお世話にならないよう努力することが自身の為であると同時に介護保険料の軽減にも繋がる。



三宅 祐司 議員

Q 住民の皆さんが健康であり続け、もろろろにも介護予防の取り組みの一つとして、外出をして人とコミュニケーションを取る寛ぎの公園で心癒し、体を動かすことのできる場所が必要だと思ふ。そこで、「羽栗グラウンド」の緑化整備と駐車場完備により拠点をつくることで、知人友人に会えたり、グラウンドを起点とした東西に延びる羽島用水沿い遊歩道は、散歩やジョギングが楽しめる最善の場所である。子どもから高齢者まで安心して利用できる環境づくりが、岐南町の将来「住み続けたい町づくりの実現」に繋がる事業と考える。

羽栗グラウンドの緑化整備、駐車場完備、遊歩道の美化整備の必要性と今後の計画について町の考えは。

A (総合政策部長) 通称・羽栗グラウンド「岐南町・笠松町羽栗社会教育施設」の使用実態は笠松町民を含む児童・生徒などの野球やサッカー、高齢者のテニスやグラウンドゴルフなど幅広い世代の、目的に合致し、他の公共施設に比べ高い稼働率で使用されています。社会が変化する中、住民ニーズの確かな把握に努めるとともに、将来的な活用や、議員の提案も含む当該施設のさらなる整備は、状況により必要となれば、適時検討します。

庁舎東口の駐車場開放 を問う

Q 歩行困難の方からの駐車場から正面玄関を抜けたエレベーターまで「杖での移動が辛かった」「正面玄関にエレベーターが欲しかった」という声に最も近い東口駐車場の一般開放は可能か。



緑あふれる くつろぎの公園

まちづくりの最上位計画である総合計画では、議員の質問にありました「遊歩道整備」など「緑のまちづくり」についても、日ごろの身体活動の習慣化に資する施設の整備や、健康遊具の設置等を行政が取り組むべき事業としています。これらの計画に基づく各種事業を継続的に実施していきたいと考えています。

A (総務部長) 東口駐車場(公用車駐車場)は、スペース的に軽自動車しか駐車できないため真に必要な方が駐車できない可能性、スペース自体が傾斜、無断駐車車の恐れが懸念され、一般開放は考えていません。また障害者専用とするには大規模な整備が必要のため、整備は考えていません。



庁舎東口駐車場(公用車駐車場)



櫻井 明 議員

Q 町内唯一の岐南駅は大正4年6月2日に開業され、現在は中部空港・名古屋・岐阜方面への交通手段、学生の通学手段として、令和2年調査では1日1641人に利用されている。1日の電車停車数136本と多い。当該駅前広場は、この電車乗降者の為の自家用送迎車に対応した利便性と安全性を備えた状況ではない。

①送迎車両の利便性を高める改修とされたい。

②駐輪施設全体を覆う屋根とされたい。

送迎車両と駐輪場対策を部長 変更などは考えていません

岐南駅前広場改修計画を問う



岐南駅改修場所です
道路に横断歩道 駐輪場にバス停

A (総合政策部長) ①駅前広場は拡張が困難であるため、計画は限られた敷地の中でレイアウトしたものであり、イメージ図は、事前に、川手畑自治会をはじめ、宮町北・宮町南の自治会長とも協議を重ね、地域住民のご理解とご協力のもと、取りまとめたものです。従いまして、当該事業は、岐南駅前広場の現在と近い将来の課題に、でき得る限りこたえたものであると認識しています。

②駐輪施設全体を覆う屋根を検討すべき特別な状況は、見てとれませんでした。

名鉄岐南駅周辺(岐南駅前広場)整備事業において、駐輪場の屋根の高さ、ならびに、駐輪スペース全体を覆う屋根とする形状の変更などは、考えていません。

免許返納者等の優遇策を部長 対応していきたいと考え

新町内巡回バス運行計画を問う

Q 当町には平成14年7月1日運行開始の愛称「にじバス」が運行されていたが、1台当たりの平均乗車数4人と利用者が少なく平成21年9月30日廃止された。

代替として、コミュニティタクシーは廃止とされたが、議会との協議の結果、復活と停留所の増設などの変更案が示された。

①笠松町が今年10月、町内周回バスの停留所空白地を埋めるものとしてチョイソコカラタンバスを試験運用された。経費は38カ所の停留所で1年間約350万円。当町もバスの本格運用前に試験導入しては。

②年間の運用収支計画を聞く

③自動車運転免許返納者等の優遇策を聞く

A (総合政策部長) ①実証運行は考えていませんが、同じ課題を抱える隣接する町の事業でございまして、引き続き、注視していきたいと存じます。



朝7時台～19時台 1 時間 1 本の運行。
年末年始6日間のみ運休



Q 笠松町の巡回バス利用者数等から本町は何を得たのか。

A (総合政策部長) 笠松町の町内巡回バスの利用者数については、平成30年度、令和元年度、令和2年度で、およそ、8万2千人、7万9千人、5万3千人と、推移しています。

現時点での分析はできませんが、運行廃止に至った「にじバス」を超える利用者数を目指して、鋭意、取り組んでいきます。

Q ②今後、岐南町公共交通会議やプロポーザル等の実施も控えていますので、現時点で、お答えすることはできません。

③新しいコミュニティバスの料金体系で、対応していきたいと考えています。

Q 人生100年時代、70代は最後の活動期でその過ごし方が80代以降の老いを左右する。身体機能も脳機能も今持っているものを使い続けることと共に意欲の低下を防ぐことが重要。町内でも「運動自主サロン」等を開催している。こうした※フレイル予防教室の機能評価、体力向上評価に厚労省ホームページ掲載の「効果評価実施マニュアル」で指定の認知機能テストや「体力測定マニュアル」で指定の体力テストを講座の後実施し、本集市のように開催ことの記録数値で

フレイル予防対策をより推進するために



木下 美津子 議員

効果確認とコミバス活用を部長 それぞれ継続実施又検討する

Q フレイル予防教室等の参加者は65歳以上の方が多いので来年度運行のコミバスの運行時間に合わせた開催の考えは。

A (福祉部長) 場所は、高齢者の移動可能な範囲での開催を想定していますが、移動手段がなく参加を見合わせている方もみ



タオルをたぐり寄せる運動で足の指の握力を強化

A (福祉部長) フレイルの予防や改善には運動・栄養・社会参加が健康長寿の柱です。町も体力測定を平成30年度までは実施していたがコロナ禍で一時中断(令和3年度より再開)、認知機能テストは平成27年度より実施しているが多くの利用に結び付いていません。体力測定及び認知機能測定の評価方法は個人の結果を経年変化で確認する予定です。そして自ら健康管理意識を高められるよう事業を続けたいと考えています。

Q 以前にも質問したが、人工肛門・人工膀胱を利用のオストメイトに対し、排泄物をためる器具は代りがなく待ったなしに必要なもの。劣化もあるため保管期間を決めて町での保管は必要と考える。その中で自助として決めた保管期間内の器具の交換を本人の責任の元行うことで、町での保管を考えるべきでは。

A (総務部長) 町内の対象者は30人です。衛生的観点を含め、町での預かりは困難と考えて

Q 以前に一般質問した乳児用液体ミルクの現在の災害協定の進捗状況は。

A (総務部長) 今後も引続き災害協定締結の5社からの供給可能との回答を待つとともに、薬局等との協定を考えています。又個人備蓄の周知等に努めていきたいと考えています。

Q 以前に一般質問した乳児用液体ミルクの現在の災害協定の進捗状況は。

A (総務部長) 今後も引続き災害協定締結の5社からの供給可能との回答を待つとともに、薬局等との協定を考えています。又個人備蓄の周知等に努めていきたいと考えています。

災害時におけるの必需品の確保と考え方

えるので、コミバス運行時間を考慮した開催も検討したいと考えます。

※フレイルは加齢による心身の老化状態をいうが、早く対策を行えば元の健康な状態に多くは戻る。

緊急通報システムを問う



緊急通報システム

Q 緊急通報システムは固定電話に接続し、緊急時ボタンを押すだけで羽島郡消防に接続し即座に救急隊が出動する。最近、一人暮らしの高齢者で固定電話を解約してスマホ等に切り替える方が増えていると聞く。しかし通報システムは従来通り必要と考える。今後のシステムをどう考えているのか。

A (福祉部長) 固定電話の解約及びスマホ等の普及により、現システムでは対応できない事例も生じています。携帯電話しか所持していない方に短縮ダイヤル機能及びメモリ機能への登録を促し、携帯電話による緊急通報の代用として周知を図っていききたいと考えています。

Q 緊急通報システムは固定電話に接続し、緊急時ボタンを押すだけで羽島郡消防に接続し即座に救急隊が出動する。最近、一人暮らしの高齢者で固定電話を解約してスマホ等に切り替える方が増えていると聞く。しかし通報システムは従来通り必要と考える。今後のシステムをどう考えているのか。

A (福祉部長) 固定電話の解約及びスマホ等の普及により、現システムでは対応できない事例も生じています。携帯電話しか所持していない方に短縮ダイヤル機能及びメモリ機能への登録を促し、携帯電話による緊急通報の代用として周知を図っていききたいと考えています。

国民健康保険の特定健康 診査を問う



渡邊 憲司 議員

特定健康診査の年齢拡大を 部長 19歳から検診実施を検討

Q 生活習慣病の肥満・高血糖・高血圧・動脈硬化症が虚血性心疾患・脳血管疾患・糖尿病等の原因の一つであり、人によっては20代・30代から肥満体型の方もみえ、40歳前からの対応が必要になる。

40歳未満へも特定健康診査の対象を広げ、早期発見・早期治療が重要であることから、特定健康診査の年齢拡大をしていくべきではないか。

A (福祉部長) 社会問題にもなっている生活習慣病の若年化を食い止める手法の一つとして効

果的であるため、現在19歳から39歳の若い世代の方に向けた健診を実施できないかを検討しているところだ。



多様な癌検査の導入を 部長 国の動向を注視し進めたい

Q 現在、町ではがん検査を6種類行っており、一つの項目につき500円程度かかっている。近年、血液検査や尿検査で13種類以上のがんが早期発見でき、血液検査では95%以上、尿検査では86%以上の確率で早期発見できる。血液検査の場合は19800円、尿検査の場合は12500円という金額で多くのがんが発見できることは、早期治療ができるだけでなく、被保険者の多くが手軽に検査でき、ひつ迫する国民健康保険などの医

療費削減につながる。町として、多くの住民の生命と生活の為に血液検査または尿検査を採り入れていくべきでは。

量が、確保出来ています。



災害用浄水器

防災備蓄品の分散配備は 部長 今後配備する考えです

Q 町が主体的に運営している25カ所の指定避難所に災害時速やかな対応ができるよう、備蓄品を分散配備してはどうか。

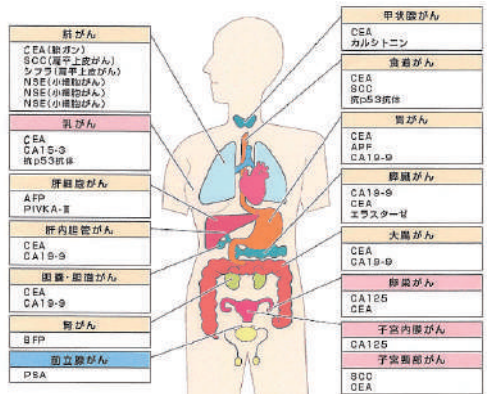
A (総務部長) 今後、防災備蓄倉庫以外に総合調理センターやスポーツセンター南側の倉庫の活用、新たな倉庫の建設を慎重に検討しながら数カ所の分散配備が出来るようにしていきたいと考えています。更に、風水害時に最初に避難所として開設する三宅町民、北町民、南町民、老人福祉の各センター4カ所には500ml飲料水のペットボトルとアルファ化米、クラッカー等の食糧について配備していきたいと考えています。

Q 避難所開設の基準・準備や又避難所運営のマニュアルの周知見直し、コロナ禍の昨今、今後特に必要だと思いが町の方針、対応は。

現在のがん検診は、それぞれのがんによって異なる種類の検査を受ける必要があり、患者にとって負担が大きいという、中には痛みや精神的な苦痛を伴う検査もあります。血液によるがん検診については、国家プロジェクトとして、2014年に国立がん研究センターを中心に、9つの大学と6つの企業が参加して血液検査をするだけで、初期の段階で診断できるという夢のような検査手法となっています。

こうした血液や尿による検査に移行すれば、ご指摘のとおり、い

また、以上により多くの方が検査を受けられることが予想され、受診率の向上にもつながると考えますが、現時点において国が推奨する検査方法となっていないので、今後、こうした血液や尿による検査方法を国が認め、推奨することになった場合には、その動向を注視しながら進めていきたいと考えています。



主な腫瘍マーカー検査 (呉羽総合病院サイトより)

A (総務部長) 避難所開設の基準は、避難指示等避難判断・伝達マニュアルを平成22年に策定し、今までに5度改定を行い、避難所運営マニュアルは、平成25年に策定し、2度改定を行いました。新型コロナウイルス感染症に対する避難所運営マニュアルは、県のガイドラインに沿って、令和2年に策定しており、マニュアルに沿った避難所開設ができるよう、避難所開設職員に対し、訓練を行っています。

Q 外国籍の方、高齢者、障害者等で一人では避難が困難な方への支援対策はどうか。

A (総務部長) 外国籍の方への対策として、7カ所の避難所看板について、ピクトサインに蓄光タイプを採用、災害種別ごとの標記、多言語化で記載する更新をしました。今後も指定避難所の避難所看板の更新の際に、順次設置をしていく考えです。また、現在作成中の新たな洪水ハザードマップは、見出しの部分は英語と中国語を併記し、外国籍の方も確認できるものと考えています。

町では自ら避難する事が困難な方を避難行動要支援者として名簿に登録し、この中で避難支援等関係者へ情報提供することに同意され

た方々は、自治会長や民生委員児童委員などへ情報を提供だけでなく、町社会福祉協議会に委託し地域見守り推進事業の中でも個別避難計画の作成を進めているところです。



岐南さくら中保育園 建て替え事業の検証

Q 保育運営をする社会福祉法人の財務諸表等を分析し、監督責任がある町が提言提案をして保育士さんの地位向上を。

A (福祉部長) 国の取り組みに増額するための施策がなされますが、施行の際は法人に対してヒアリングを行い、保育士の処遇改善がなされるよう確認します。また財務諸表等の分析は、岐南町監査事務局の監査委員の協力を得る等、法人に提言提案ができないか検討していきます。



村山 博司 議員

災害への備えが充実した 町づくりを目指して 備蓄飲料水量の把握は 部長 全町民分を十分確保

Q 災害時には水の確保が第一である。本町の備蓄飲料水は、現在どの場所にどれくらいあるのか、また飲料水や生活用水確保のため、災害用浄水器の配備をしてはどうか。

A (総務部長) 災害用浄水器については町では1台備蓄があり、備蓄飲料水は西小東側の防災備蓄倉庫にペットボトル21644本、500ml4320本備蓄しています。また町の貯留水は、全町民が一人一日、3ℓを飲料として使用したとしても、約26日分の





岩田 晴義 議員

広域型特養施設の設置場所・設置計画・地元住民への説明及び周知・介護保険料・県の補助金申請に伴う町長の意見等を問う

隣接地の調整とは

部長 地域の理解を得る必要がある

Q 岐阜県老人福祉施設等整備費補助金の手引きにおいて隣接地の調整とは。

A (福祉部長) 手引きにおける「補助を受けるに当たっての主要要件」の施設の建設について、隣接する土地の所有者、自治会等、地域住民の理解が得られる必要があるとの記述があります。これについては、不十分であれば、事業者には、その対応が必要です。公共性の高い福祉施設となりますので、施設建設をスムーズに進めるために

も、地元住民を始め、より多くの町民に理解され、安心される施設として期待するところです。

町の補助金は、必ず交付しなければならぬものではなく、岐南町社会福祉法人の助成の手續に関する条例により、その必要性・妥当性を十分に検討していくこととしています。

Q 行政側の説明会とは、どのようなことを行うことが。また、町の補助金は、交付をしなくても良いのか。

A (福祉部長) 説明会の認識としては、事業者は、地元住民に對しより広く、より具体的に説明することが望まれます。どのような形式で開催するかは、主体的に事業所側が判断することです。

また、町の補助金は交付しなくても良い選択肢もあるということであり、今後県の補助金の決定の内容に加え、近隣市町の情報等も含め、検討していく次第です。

Q 地権者・地権者の関係者・自治会長だけで地元説明会と言えるのか。特に、地権者は公益性があれば土地の譲渡税が5000万円まで控除されるため賛成だが、建設地周辺の住民の説明がなされていない。また、虚偽の報告や議決権のある私に威嚇をする社会福祉法人は適格か。

A (福祉部長) 実際に質問にあるようなことがあったのか、確認が得られないので、答弁を差し控えます。ただし、威嚇された内容に基づいて、明らかな違法性が認められると判断された場合、町としてもその判断に従い、対応することとなります。

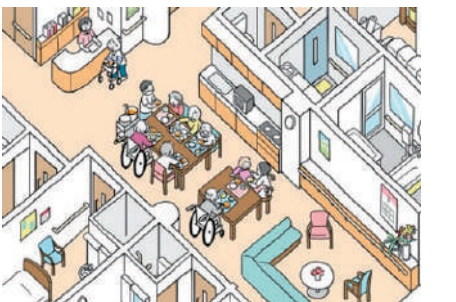
Q 町長の意見書交付について、隣接地の住民の理解を得ていないが、それでも適格者と言えるか。

A (福祉部長) 令和3年11月1日に施設建設反対の申立書にもとづき、反対の意向があることを確認しました。意見書を作成した10月14日時点においては反対の意向を確認していないため、妥当な判断であると考えます。

事業者は反対の意向がある住民に對して、真摯に対応していただく必要性があると感じます。

Q 町長選挙での選挙事務所会場は建設候補地の買収対象であり、身内を含めた支援者の土地ですが利益誘導ではないか。

A 答弁なし。



町道207号線の下水道工事

Q 工事に伴う近隣住民への損害について、主幹と工事業者の監督がお詫びに行かれたが、修繕工事で3ヶ月間足場が掛かった状態ですが、町長はお詫びに行ってはどうか。

A (土木部長) 現在、受注者が、被害を受けられた方と協議中であり、発注者である町としましては、今後も推移を注視します。



思いが届くふるさと納税へ

業務委託できる業者育成は部長 考えていない

ふるさと納税の市場は令和2年度6725億円、約3489万件と右肩上がり、今後は各自自治体とも利用者を魅了する返礼品を出品することが予想され、寄附者からは地域の魅力を反映した返礼品を求められると考えられる。また、税の流出が増大してきたことから、ふるさと納税に本腰を入れ始めた都市部も出てきている。

Q これからのフェーズでさらにふるさと納税に力を入れていくとすると、今のままの体制では岐南ブランドの発信やファンの獲得など次の一

手が打てないため、ふるさと納税発信室の新設など新しい組織づくりや体制づくりを検討したほうがよいと考えるが。

A (総務部長) 新たなプロジェクトチーム等の設置は考えていませんが、今後も寄附していただいた方に、町をPRしていくにはどのような手段があるかを調査・検討し、町の魅力発信に尽力していきたいと考えています。

Q ふるさと納税事業による収入、さらに委託料等の経費も含めて、町内に帰着させることによって町内の経済の好循環を生み出すため、ふるさと納税に係る仲介事業を町内の会社にやってもらいたいと考えるが。

A (総務部長) ふるさと納税事業の委託業務等を、町内の事業者に行わせることが可能であれば、利潤が生まれることにより、町民法人税等の納税をいただくサイクルが確立し、町の経済に好循環を生み出すことができると思います。また、町内において、ふるさと納税を専門にしている事業者や、ふるさと納税に係る事業スキームが確立しているような事業者は把握していません。

Q 将来業務を請け負うことができる地元事業者の育成を図る考えは。

A (総務部長) 職員においても、地元の事業者を育成するためのノウハウや、中間事業者からそのノウハウを身に付ける手段を持ち合わせていません。現在の中間事業者が培った全国ネットを駆使した展開をする効果は絶大ですので、委託業務等について、地元の事業者の育成は考えていません。



加害、被害、傍観者をつまない生命の安全教育推進を

Q 誰かから受けた暴言暴力が人に及ぼす影響は大きく、子どもたちならなおさらである。性教育は相手への思いやりの気持ちの本質であり、究極の人権教育である。

現在、文科省の推進する生命(いのち)の安全教育は、自分と相手を守る「距離感」、性暴力にあった場合



の対応などを学ぶ。つまり自分と相手を大切にして暴力を許さない「心」を育むことで、子どもたちが将来被害者にも加害者にも傍観者にもならないための教育であるが、町内の学校ではどのように行われているか。

A (教育長) 小学校ではつれづれ防止の講話、動画を活用したSNSにかかわる学習等を行い、中学校では「SOSの出し方教育」や年度内には生命(いのち)の安全教育のための教材を活用した学習を行えるよう検討していると聞いています。

今後は、児童生徒の発達段階や各学校の状況を踏まえ、教材の内容に加除修正を加えて使用することも含め、事例等と紹介するなど、実践が進むよう努めたいと思います。

議会日誌

11月

- 社会福祉協議会
理事会・評議員会
- 学校給食の試食会
- 養老町議会
- 議会だより編集特別委員
会視察
- 岐南町商工会創立60周年
記念式典
- 羽島郡広域連合 競練会・
定例議会
- 議会運営委員会・
全員協議会

12月

- 議会制度改革検討会
第4回議会定例会
(11月30日・12月22日)
- 議会広報特別委員会
(11月30日・12月3日)
- 岐阜県町村議会議長会
臨時総会・評議員会
- 総務住民常任委員会
- 福祉土木常任委員会
- 社会教育委員の会
- 岐阜県地方競馬組合議会
定例会
- 議会制度改革検討会
- 岐南町消防団年末夜警の
激励
- 岐南町消防出初式
- 岐南町成人式
- ぎなんフェスタ実行委員会
- 議会制度改革検討会

ぎなん議会だより

もっと知ればもっと好き！
まちの笑顔とチャレンジを
ご紹介します！！

VOICE



小島千枝さん 平島
(イラストレーター・イラスト漫画講師)

チャレンジで子どもたちに夢とワクワクを
イラストで岐阜を世界に発信したい！

- Q イラストを描き始めたのはいつですか？
A 覚えてないほど小さい時。気付けばいつも絵を描いてました。
- Q どんな活動をしていますか？
A 全国で岐阜を題材にしたイラスト展示・イベントを主催しています。
大垣ミナモの選手キャラクター、岐阜弁犬 LINE スタンプが好評です。
また、イラスト講師や、G サウスの講師もしています。
- Q 活動していて嬉しいことは？
A 岐阜を盛り上げようと頑張る仲間に出会えた事。
子どもたちに夢とワクワクをあたえられている事。
新しいチャレンジが常にできている事が幸せです。
- Q これからチャレンジしたいことは？
A 岐阜・岐南町を世界に発信していきたい。
たくさんの方に見てもらえるイラストが描きたいです。

表紙の題字

「ぎなん」は

西小学校6年

井戸 はな実さんの
作品です



- Q どんな町にしたいですか？
A 新しいことにチャレンジし、みんなで盛り
上げて夢に向かって進む町にしたいです。



編集後記



■「議会だより」が創刊から12年目に入り、より一層「議
会だより」の情報発信の在り方（媒体方法）と住民
の皆さんが本当に必要とする情報とは何かを考え、リ
サーチも加えながら、より良い議会だよりの発刊に向
け、奮励（ふんれい）努力をしています。（三宅）

■私が成人式を迎えた年に生誕した新成人の方々との
お話は、感慨深いものがあります。この中で岐南町に
対する思いや考え方は世代に関係無く、同じであると
感じました。一部ではなく全町民にとって、私たち議員
の在り方を改めて考えた時間でもありました。（松本）

■議会だよりの印刷・製本にあたる費用は年間約13
0万円。その価値は、今の議会の姿をいかに町民と共
有できるかで決まるのでは。デジタル社会で印刷物の需
要が低下する中、他の媒体も駆使しながら、「伝わる」
議会だよりを目指したい。（後藤）

■総合調理センターへの視察、試食を行い、食材・献立・
栄養・調理・衛生、そして献立表の作成に携わってい
る職員の皆様の日々の努力に敬意を表したいと思いま
す。（村山）

■今回、岐南町の新成人にインタビューする機会を頂
きました。皆さん岐南町を愛し、誇りに思っていること
を感じとれました。議員という職業は、微力ですが町
の発展に寄与できる素晴らしい仕事だと信じています。
引き続き町の未来の為に頑張っていこうと気が引き締め
られました。（長谷川）

議会広報 特別委員

委員長	三宅 祐司
副委員長	松本 暁大
委員	後藤 友紀
委員	村山 博司
委員	長谷川 淳